

令和3年度 第I期 実習報告書のまとめ

山梨県薬剤師会
薬学生受入対策委員会

① 感想

- 学生の実習態度がとてもよくスムーズに進められたと思う。書籍や学生用のPCを設けることで、わからないことは基本学生自身で調べさせることを行い、その後指導を行うようにした。業務が忙しい時は学生を放置してしまい心苦しいところもあったが、学生自ら学べる環境を作れたことで実際の処方せんで1人で学んでもらえることができた。少なくとも学生の意欲は必須だと思った。
- 基幹薬局として初めて受け付けました。これまでのカリキュラムについてはよくわからないが、学校のガイダンスに従い取り組んだがスムーズにできたと思います。薬局の取り組みのほとんど体験いただけるほど十分な時間もあり良かったです。
- 学生の質が高くスムーズな実習ができた。老人施設等も体験してもらえてよかった。
- 学生のやる気もあり、スムーズに実習を行うことができました。車の運転ができない学生だったので、グループ内の薬局での研修や集合研修の参加には不便でした。
- 初めての指導薬剤師として実習を行ったのだが、先行してOSCEをしている内容とは実践とかけ離れた内容であることが実習生から聞いてまずは驚かされるどころでした。実習全体としてはトラブルなども起こらずこちらとしては流れも含めて良かったと思います。
- 実習受入れは初めてでしたが、指導の手引き、事前の実務実習研修会、よくプログラムされた集合研修等の県市薬剤師会からの御支援もいただいて無事に終わることができました。厚く御礼申し上げます。幸い、受入学生も忙しいスケジュールを楽しみながら粘り強く学んでくださり、充実した様子で過ごすことができました。各スタッフにとっても、共に学ぶよい機会となりました。
- 関東地区調整機構ではない地区の学生で、契約書が実習開始してからとなるなどありましたが、丁寧な説明会、WEBでの面談など問題はありませんでした。1週目から指導薬剤師の服薬指導を見学し、実習生も繰り返していくことができました。「チーム医療への参画」として1週間通しての在宅・施設へのかかわり、かかりつけ薬剤師の患者さんの薬物療法管理、看取りの場面でも深く考える場となったと思います。薬物乱用防止教室は、指導書、資料、事例の作成、講演を任せました。大学生の感性で取り組み、今後地域活動を計画立案し実践する力になると思います。
- 関東調整機構でない大学から初めての里帰り実習という事で色々とお実習受け入れまでの流れで違うことがあったので、多少戸惑いがあった。特に実習が始まってから契約書が届いたことに驚いた。学生は例年通り積極的に実習に参加してくれた。
- 今回実務指導薬剤師を習得して初めての学生実習をおこないました。小児科の門前という狭い環境下そして新型コロナウイルス流行している中実習が終了してまずは、安堵しています。病院勤務の頃学生実習の手伝いをした時と違いマンツーマンで指導できたことがとても良かったです。学生一人に対し時間を割くことができたので、なんとかコアカリキュラムに沿った実習を行うことができました。
- 積極的に実務実習をとりくもうとする学生であった。調剤に係わる実務だけでなく、清掃や来客する業者等への対応もしっかりできていた。

- コロナ禍においての実習期間でしたが在宅等には毎週同行し、服薬指導も80件以上経験出来た。

② 問題点と今後の課題

- 個人的には指導薬剤師である、私自身が指導のほとんどを行ってしまったこと。
- 評価を登録することに不慣れだったぶん初期の評価が希薄になってしまった点が残念でした。
- 自薬局だけだと処方内容に偏りがあり、指導内容が画一的になってしまう。コロナの影響もあり地域活動を行う機会が少なかった。
- OSCEとはあくまで事前演習ではあるが実践とかけ離れたものであってはあまり意味がないことで、もう少し検討の余地はあるのではないかと思います。
- 首都圏の学生であったが、山梨入りをしたのが実習開始予定日のわずか5日前であり、コロナ対策として不十分だという意見が薬局内で強く、大学と協議の上、実習開始日を遅らせたということがありました。
- 特に問題はなかったように思います。
- 今回学生の指導を協力薬剤師に任せて実際に指導出来る時間が少なくなってしまった。
- 実務指導薬剤師の講義やWSから時間が空いてしまったので、コアカリキュラムの把握と新型コロナウイルスが流行していたのでいつ実習中止になるかと考えながら予定を組まなければいけなかったのが、今期の日程は早めに進めていたので学生さんに対して急ピッチで急いだ実習になってしまっていたかもしれません。また実習生を受ける際は、色々な事象を考慮しながら予定を再度編成していきたいと思います。
- 評価システムが大学独自のものを採用していたため、扱い難いと感じた。(富士ゼロックスのシステムと比較して)
- 今回は、コロナ発生中との事で、同グループ薬局の他の薬局に訪問等出来なかった。

③ 問題点・課題の改善点

- 次回からは、指導薬剤師以外の薬剤師にも週単位で担当してもらい学生にはいろいろな薬剤師のやり方、考え方を見せよう。
- システム(評価)の問題点は学校にも伝えました。(使い方のテキストが不明瞭だった点です)
- Zoomで大学の先生と話した方が楽でたすかった。
- 処方内容に偏りが無いよう、グループ薬局や協力薬局に依頼しての指導を増やして実習を行っていきたい。地域活動など、行っていない地域・季節もあるので地域外の活動にも参加させていきたい。
- 薬局内での実習には問題ないですが、外部研修についてはあまり過去の内容と変化はない

ようで、加えて実習生の感想からもあったのですが、わざわざ違うところに行くまでの内容でなかったのは残念です。

- 感染症対策（実習入り前の）についての、受入側と大学との認識の違いは今回解決済みですが、緊急事態宣言は県単位で行われること、地域性の違い等から今後も起こりうるので、事前協議が大切と思いました。
- 日報の記載について、学内であらかじめ、何を学んでなにを記録し、この記録が将来に自分自身にどのように残るのかなど現実的な指導をしていただきたい。とくに週報の記録についてもお願いしたい。
- 今回調剤薬局における実務指導がはじめてだったことから薬剤師会の集合研修の内容がよくわからなかったので一部別でお知らせをいただいた研修もありましたが、学生さんの集合研修で具体的にやる内容や持ち物などを別で把握できればよかったです。大学側は、薬局の自由に時間や日程含め自由にやらせて頂いてありがたかったです。大学側で実務実習に来る前にオスキーで合格して送り出すだけではなく、調剤薬局や病院の特徴などの講義、さらに別枠でプレ実習があればよいと思います。
- 小児救急センターに見学が出来なかった。

④ 協力薬局の感想・問題点と改善策

- レポートを拝見させていただき、とても充実した外部実習を行っていただけたと思う。
- 行政・モバイルファーマシー・無菌調剤は当薬局で完了できない研修であり、学生も気分転換にもなったと喜んでいました。
- 様々な疾患や他の薬局の違う所も見れて良かった。
- 漢方製剤・在宅・学校薬剤師など、自薬局だけではできない項目を指導して頂き感謝しています。色々な処方、患者さんを経験できるいい機会になるので、またお願いしようと思います。在宅や地域活動など、状況や季節によっては、地域内での対応が難しくなることが考えられるため、今後も地域を越えた協力体制が必要だと思います。
- 問題点は特になし。協力3店舗の感想です。薬局毎に特徴のある処方、調剤等、受入薬局と補いあって体験できるので、協力して良かったです。本人も興味を持って楽しそうに体験していました。積極的に学ぶ姿勢もあり、業務の協力もしていただけました。協力した日数が1日だけだったので、連続した体験として深めることができませんでした。次回はある程度みっちり関わりたいです。
- 集合研修では、いろいろな指導者にであうことができよかったですと思います。
- 例年通り県の集合研修や甲府市の集合研修、他店舗での受け入れ協力を得られて学生も充実した実習を送ることができていたと思われる。
- 協力薬局の先生に実習の助言を多々いただきましてとても感謝しています。問題や改善点は特にありません。
- 合同研修、他施設での実習ともに学生からは良いと評価されている。実情に対応しつつ続けてもらいたい。

実習生アンケート

長期実務実習 第I期(令和3年2月22日～5月9日) 11施設11名

アンケート提出者:11名

病院実習 未:11 済:0

①今回の実習はあなたのニーズにマッチしましたか？

最低 1	2	中程度 3	4	最高 5
		1	4	6

未記入:

②指導薬剤師から受けた指導時間についてどうでしたか？

物足りない 1	2	中程度 3	4	充分 5
			4	7

未記入:

③大学での事前学習・講義などと実習での相違点はありましたか？

なし	あり	未記入
1	7	3

④自分で思い描く薬剤師像と実際の薬剤師像とマッチしていましたか？

かけ離れていた 1	2	中程度 3	4	合っていた 5
		4	6	1

⑤今回の実習を終えて、卒後の進路希望について変化はありましたか？

なし	あり	未記入	その他
10		1	

⑥主に実習を受けた薬局の指導薬剤師の対応はどうでしたか？

悪かった 1	2	中程度 3	4	良かった 5
			1	10

⑦今回実習を行った他の薬局等での実習はどうでしたか？

悪かった 1	2	中程度 3	4	良かった 5
	1		2	8

⑧今回の実習が今後(在学中、卒業後)に役立つと思いますか？

役立つ 1	2	中程度 3	4	役立つ 5
		1	1	9

コメント部分について

③大学での事前学習・講義などと実習での相違点はありましたか？

<あり> 7名

- ・学校の勉強はオスキー基準なので、初回の服薬指導の方法も学んで良かったことなど。
- ・実際現場に出て実習を行うことで、現状や求められていることが把握しやすい。
- ・服薬指導の方法、基礎科目の講義(特に薬理)
- ・大学では基本的な事しか行わなかったが、実際には様々な場面で効率化が図られていた。
- ・実際に患者を目の前にして対応することは、緊張するが得られるものも多かった。
- ・患者ごとの臨機応変な対応は大学では学べなかったのがよかった。
- ・良い意味で現実的な薬剤師としての仕事を知ることができた。

⑤今回の実習を終えて、卒後の進路希望について変化はありましたか？

<あり> 0名

<なし> 10名

薬局 ⇒ 薬局

調剤薬局・ドラッグストア ⇒ 調剤薬局・ドラッグストア(2件)

病院 ⇒ 病院

⑨今後の実習をより良いものにするためにお聞きます。

・もともと地域に密着した薬局で将来は働きたいと思っており、今回地域住民の信頼が厚い薬局で実習することができ、よりその思いが強くなった。何も分からない状態の私に一人から丁寧に指導してくださり、少しは薬剤師に近づけたかなと思う。

・処方せん受付→投薬まで時間のある患者さんも多く、調べたりしてから投薬に行かせてもらったのがとてもありがたかったです。CBTであまり未明療法をやらなかったのが薬の知識が乏しかったのですが、丁寧に教えて頂きました。さらに、薬局ではあまり見られない無菌調剤を見学させてもらったり、OTCの販売を日々の中で見学させて頂いたり、レセコンも触らせて頂いたりしてこの実習先だからこそできる経験ができてよかったです。

・実際に薬局の仕事を見れてイメージが湧きました。

・良かった点としては、薬剤師が働く場として薬局以外に行政の見学ができたこと、また集合研修として他の学校に通っていて山梨で実習を行っている実習生とつながり情報共有の場があったことが挙げられる。悪かった点としては、薬用植物園見学が3月末に行われたが、植物園はほぼ何も咲いていなかったため意味があったのかと感じた。

・もう少し他薬局での実習を行い、薬局毎の違いを知れたら良かったと思う。

・実習を行う薬局ごとで学べることの質が大きく異なると思いました。

・薬局全体が実習生を勉強をしにきた人と認識しており、通常の薬局業務より珍しい症例や吸入薬、血圧測定器など勉強的な面を優先してくれたのがよかった。集合研修も他大学の学生と話し合う場ができたのでよかった。

・大学の事前実習・講義とは違い現実的な服薬指導の方法や患者との接し方を身を持って経験できたこと。薬剤師としての心構えやマインドについて実際の現場で働いている薬剤師から話を聞くことができ、自分の考えや価値観へ反映させることができたこと。色々な種類の実習(漢方・学校薬剤師・薬草園の見学)に行き、薬剤師としての役割や取り組みを学べたこと、他の実習生と知り合うことができ刺激につながった。

・実習生の意見を尊重し、無理のない実習を行っていただけました。また、限られた処方の中で出来るだけ多くのことを学ばせていただくことができました。さらに、集合研修を行っていただけたことで幅広くのことを学べたことはとても良かったと思います。薬局によって、扱うことのできる疾患にばらつきがでてしまっていると感じたので、この差を調整できると更に良い実習になると感じました。

・服薬指導をたくさん経験させていただき、患者さんとの関わり方を学ぶことができました。11週間の実習を通して、在宅の患者さんの経過を追い、患者さんや薬剤師の先生方から心情に寄り添うことの重要性を学びました。薬剤師の先生方から、薬局薬剤師の業務や地域貢献についてたくさん教えていただき、自分の将来の薬剤師としての働き方を考えるきっかけとなりました。ありがとうございました。